

会
2026.9



【CONTENTS】

理事長挨拶（前田理事長）	1
生理痛体験セミナーレポート	2
（女性部会）	
地域交流会イン関西	4
（全照協・関舞協合同セミナー）	
マサユメ ～青年夢～	6
第33期 総会報告	8
第34期 組織図	12
第34期 役員・委員会名簿	13
賛助会員紹介	15
残暑お見舞い	17
会員名簿	19
事務局だより	26

理事長挨拶

関西舞台テレビテクノアンドアート協同組合

理事長 前田 征道



平素は関西舞台テレビテクノアンドアート協同組合の活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。先日開催されました「第33期通常総会」も無事終了しました。重ねて御礼申し上げます。

第33期（令和7年6月1日～令和8年5月31日）には「大阪・関西万博」が開催されていたこともあり多忙であった組合員も多かったと思います。

また、令和7年6月1日から熱中症重篤化防止を目的に改正された労働安全衛生規則が施行されましたが、施行元年ということもあり手探りの取り組みであったと思います。

関舞協としては、従来の取り組みにプラスして、青年部・女性部会が新たなチャレンジとして、女性特有の健康課題への理解促進を目的に開催した生理痛体験セミナーは大変意義深いものとなりました。

そして5月には全照協との合同セミナーを開催し、伝聞や感覚的につかんでいた事柄について、全照協をはじめ中央省庁、コンサートプロモーターズ協会、スタッフ連合会の方々に直接話を聞く機会に恵まれ、理解が深まるとともに今後の活動に大いに参考になったと思います。

第34期においても皆様にとって有益な情報提供の機会を設けられるよう引き続き取り組んで参ります。

さて、第34期も昨年度から掲げている関舞協ビジョン「原点回帰」と「未来志向」に則り組合活動を行っていきますが、組合員の皆様の意見を聞きながら、より「未来志向」に注力していきたいと考えています。

まず「原点回帰」ですが、30年を超える歩みの中で守るべき「伝統」と時代に即した関舞協の「原点」について議論を深めていきたいと考えています。

「伝統」は、過去から受け継いだものをその時代に合わせて磨きながら未来へつないでいく営みであり単に「昔から続いていること」ではありません。本当に価値のある伝統は変えてはいけない本質を守りながら、時代に合わせて変えるべきものを変えてきた結果として残っていくものだと思います。

形式だけを守っていると「慣習」になりがちですが、本質を守りながら進化するのが「伝統」であり、この考えを関舞協の共通認識として持っていきたいと思っています。

次に「未来志向」です。我々の業界に起こる確実な未来（良い未来も悪い未来も）を見据えて、あるべき「未来」を皆さんと共有し、活動していきたいと考えています。

少子高齢化・生産年齢人口の減少は確実に訪れる未来であり、それに伴う「労働力不足」はもちろんのこと、エンターテインメントを観に来てくれるお客様が減少することも予測できることです。また、女性社員の増加、多様な考えを持った社員の増加も今後も同様のトレンドでしょう。

このような環境下で、各社で対応することと組合として対応することを区分し、組合としてできることについて議論し活動していきたいと思っています。

その後、自分たちの力だけでは達成が困難なことについて、全照協やスタッフ連合会、コンサートプロモーターズ協会等と連携し、国や行政機関に対して実現可否は別にして積極的に発信していくべきだと考えています。

泣き言を言っても変わりません。我々が思い描く業界のあるべき未来に向けて、組合として強力に取り組んでいきたいと思っています。

皆様のご理解とご協力のもとに、第34期も力強く歩みを進めていきたいと思っています。何卒よろしくお願い申し上げます。

女性部会

生理痛体験セミナーレポート



開催日 令和8年3月11日(水)

会場 大阪産業創造館

講師 株式会社 エムティーアイ 福井剛介氏

参加者 47名 男性27名 / 女性20名 / 15社

内容 1部「女性のカラダ基礎知識・生理痛体験」

2部「グループディスカッション」



▲セミナーの事後アンケートをご覧ください

生理痛に関するアンケート▼



ハンドブック▼



女性部会の座談会で「生理痛が酷く仕事に支障が出て上司に伝えてよいのか迷う」という声が挙がったことが、今回のセミナーを企画した出発点となりました。この問題意識を受け、関舞協会員を対象に「生理痛に関するアンケート」を実施し、2025年には女性の体調不良に関するハンドブックも作成しました。アンケートやハンドブックへの反響からは「生理痛やPMSに関する知識が十分ではない」「女性部会で勉強会を開いてはどうか」といった意見が多く寄せられ、あわせて男性社員の理解促進の必要性も明らかになりました。こうした声を踏まえ、女性の健康課題への理解を深め、職場全体で配慮と対話を進める機会として、今回のセミナーを開催する運びとなりました。

きっかけは座談会

個人差は女性同士でも

セミナーは2部構成で、1部では基礎知識を学ぶ動画の視聴と生理痛の疑似体験を行いました。

動画視聴では「小学校以来の知識を改めて理解できた」という男性の声もあり、男女ともに知識を補う機会となりました。

疑似体験では「実際の痛みとは違うかもしれない」という意見がある一方で「自分の症状の重さに気付いた」という参加者もあり、痛みの感じ方の個人差を共有することで相互理解を深める時間となりました。

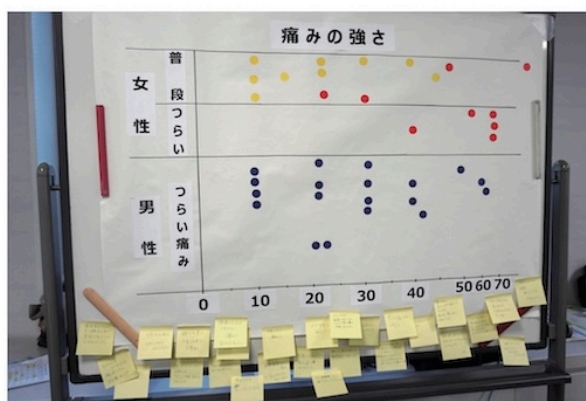


↑ 生理痛体験キット

多様な視点からの理解

2部では、生理に関するテーマをもとにグループディスカッションを行いました。参加者を4名ずつ9グループに分け、生理痛の理解や職場での配慮について意見交換を実施しました。

世代・性別・業種が異なるメンバーで話し合ったことで、「社内では聞きづらいことも、普段関わりのない相手だからこそ率直に話せた」



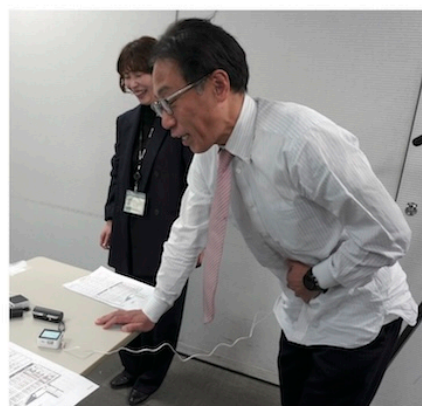
↑ 痛みを可視化すると個人差が大きくあらわれた

実施効果と今後の課題

今回の企画は「生理痛」「女性ホルモン」といった扱いにくいテ

マでありながら、15社・40名以上が参加しました。女性社員の増加を背景に、働きやすい職場づくりを取り組もうとする企業の意識の高さを示すものだと感じました。セミナーを通じて、男女ともに生理への心理的ハードルが下がり、「話しても大丈夫」という安心感が広がりました。疑似体験では痛み

という声が多く寄せられ、多様な視点から理解を深める時間となりました。



↑ 生理痛体験の様子

の感じ方の違いが可視化され、男女間だけでなく女性同士の相互理解にもつながる貴重な機会となりました。

今回のセミナーを通じて、理解を深める取り組みを継続していくことの重要性が改めて明らかになりました。社内だけでなく職場全体としてどう向き合うか、さらにクライアントの理解を得るための仕組みづくりも今後の課題として浮かび上がっています。



↑ グループディスカッションの様子

「地域交流会イン関西」

全照協の地域交流会は、全国各地域の企業・団体との交流を深め、全照協の活動や取り組みへの理解を促進し、各地域の実情や課題、現場の声を直接お聞きする場として、2017年北海道地区をかわきりに、2018年九州地区、2019年東北地区、2023年中・四国地区、2024年中部地区で開催され、今回の関西地区開催でひと区切りを迎えることになりました。

今回は、関西地区における業界内連携をより強固なものにすること、関西地区の課題を共有すること、ライブエントテイメント業界の現状を理解することを目的に地域交流会として初めて地域団体である関舞協との共催にて開催されることになりました。

さらに、一般社団法人日本舞台技術スタッフ団体連合会（スタッフ連合会）より後援を賜りました。改めましてスタッフ連合会の皆様に感謝申し上げます。

セミナーは以下全四部構成にて開催されました。

全国舞台テレビ照明事業協同組合（全照協）と関西舞台テレビテクノアンドアート協同組合（関舞協）の共催で「地域交流会イン関西」が開催されました。

開催日：2026年5月20日（水）

会場：シティプラザ大阪

【第一部】 全照協および関舞協の取り組み 報告

全照協 横田健二理事長、関舞協 前田征道理事長から各団体の取り組みについて報告がありました。

全照協については、地域交流会の経緯や直近の取り組み事項の報告、そして最新の取り組みとして総会の開始時間を早めることで参加者の構成変更（女性の参加者増加）を目指す等の話がありました。

関舞協については設立経緯や各委員会の取り組み、特に青年部と女性部会の取り組みを中心に説明があり、活発な活動や生体痛体験セミナーの盛況・成功についての話がありました。



【第二部】

舞台技術サービス業における
中小受託取引適正化法（取適法）
受託中小企業振興法（振興法）

— 経営者の視点から、行政の皆さんと一緒にQ&A方式で制度を整理する —

モデレーターを全照協 寺田 航事務理事が務め、公正取引委員会 児玉貴士指導係長、中小企業庁 藤本篤史課長補佐、経済産業省 腰田将也課長補佐（弁護士）にパネリストとしてご登壇頂き、制度の概要や実務上の考え方について、パネルディスカッションを実施いたしました。

関西地区での開催ということで、時にユーモアを交えてわかりやすく説明をいただき理解が一層深まったと思います。

さらに行政機関の方々の本法律にかける思いや本法律を通じて中小企業の底上げにつながる正しい商取引実現への覚悟や各行政機関の横の連携の可能性を強く感じることができ、今後の活動に心強さを感じる内容でした。



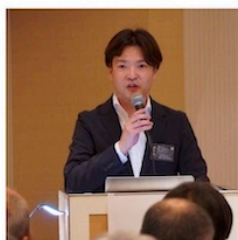
腰田 将也 様



藤本 篤史 様



児玉 貴士 様



寺田 航 様



横田 健二 様

全照協・関舞協合同セミナー

【第三部】

大阪・関西におけるライブ・エンターテインメントの現状の課題について

一般社団法人コンサートプロモーターズ協会 鏡 孝彦専務理事、関西支部会 大山賢一副会長にご登壇頂き、大阪・関西地区におけるライブ・エンターテインメント業界の現状や、大型イベント・インバウンド需要を含めた今後の展望、現場が抱える課題等について貴重なお話を頂きました。

お二人のキャラクターの違いが相乗効果となって楽しく拝聴しつつ、感覚的に理解していた事柄について論理的に説明いただいたことによって正しい理解につながりました。

特に大阪地区のホール・アリーナの現状や今後の建設予定等について、皆さんも断片的に情報をお持ちだったと思いますが、プロモーター視点の課題・危機感を直接聞くことができ、有益な情報を得ることができたと思います。



【第四部】

スタッフ連合会の取り組みについて

モデレーターを全照協 寺田航専務理事が務め、スタッフ連合会 横田健二理事長（全照協理事長）、長野真梧副理事長（日本コンサート舞台監督連絡会専務理事）、山下雅也副理事長（美術道具連絡会代表）、藤井修三監事（日本舞台音響事業協同組合理事長）にパネリストとしてご登壇頂き、それぞれの出身母体の業界団体の現状やスタッフ連合会の活動、今後の業界連携について貴重なお話を頂きました。

特にMUSIC AWARDS JAPANについては投票最終日ということもあり、業界団体として前向きに取り組もうという姿勢を強く感じることができました。

さらに、業界団体を代表して行っているロビー活動や政権与党への意見具申等の活動についても直接話を聞く機会に恵まれました。

働き方改革関連法について団体として申し入れを行っていく為に定期的にミーティングを開催されたり、資格取得を通じて技術力や力量を公的なものとし、業界で働く方々の地位向上を目指す取り組みをされたり、各団体、各社それぞれのスタンスもあろうかと思いますが、意見集約に向けて取り組まれていることへの理解と感謝を深める

機会になったと思います。

このように多くの関係団体・企業・行政機関の皆様にご協力を頂き、大変充実した合同セミナー（地域交流会）となりました。

また、今年は全照協地域交流会史上最多人数での開催となったようで、セミナー・懇親会ともに大変活気ある交流の場となりました。皆様の参加に改めて御礼申し上げます。

翌日にはゴルフコンペも共同開催し、ご参加頂きました皆様に交流を深めて頂く機会となりました。

悪天候の極みとしか言えない環境下ではございましたが、ご参加ならびにご協力を賜りました皆様に心より感謝申し上げます。

【セミナー参加者数】 117名
【懇親会参加者数】 122名
【ゴルフコンペ参加者数】 40名

今後とも、関舞協ならびに全照協、スタッフ連合会の活動に、ご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

※文中の役職は開催時点でのものです。



藤井 修三 様



山下 雅也 様



長野 真梧 様



大山 賢一 様



鏡 孝彦 様

マサユメ ～ 青年夢～ MASAYUME

青年部・女性部会にける思い

部歴 8 年

裏方人として、伝統ある関西の舞台技術を次世代へ紡ぐ強い使命感を抱いています。急速に変化するエンターテインメント業界において青年部ならではの柔軟な発想力と行動力を活かし、伝統技術を学ぶ機会や組織の垣根を越えた若手同士の強固なネットワーク構築を目指して活動していきたいと考えています。私たちは互いに切磋琢磨し、感性を磨き合いながら関西から日本のエンタメ界を支え未来の感動を創造し続ける原動力となれたらと思います。

【茶坊主】

部歴 11 年

関舞協青年部に参加させていただき 10 年が過ぎました。当時 30 代の私は会社より青年部のメンバーにいわれたよ！と言われて何をするのか分からないまま最初の部会に参画しました。春会と題して交流会を行い、イニシエーションスピーチをしてめちゃくちゃ緊張した事を覚えています。あれから 11 年今思うのはいろんな仲間ができ、舞台以外の経験ができたことが今の私のたからになっています。この先青年部に参加する後輩たちにもいい仲間を作ってもらいたいと思います。

【KK】

部歴 1 年

この度、青年部に加入いたしました。私はイベント施工を主軸としており、舞台美術の世界とは異なる視点を持っています。だからこそ、この青年部に諸先輩方や皆様の高い技術と情熱に触れ、新たな刺激をいただけることを深く楽しみにしています。いままです培ったノウハウを活かしつつ、業界の可能性を柔軟に学び、業界の発展に貢献できるよう励んで参ります。

【RAZ】

女性部歴 3 年

内勤業務が中心の私にとって、女性部会への参加は、日頃関わるのが少ない社外の方々と交流し、視野を広げる絶好の機会だと考えたのがきっかけでした。活動を通じて業界の現状を理解することで、男女関係なく誰もが働きやすい、より魅力溢れる業界づくりに少しでも貢献できればと思っています。女性ならではの視点を活かしながら、現場で生き生きと活躍される女性部会の皆様と共にこれからも歩んでいければ幸いです。

【ウーラン】

女性部歴 3 年

女性部会は、年代や職位、担当業務、個性もさまざまなメンバーが集まっていますが、いつも和やかで活気のある雰囲気の中、たくさんの意見やアイデアが生まれています。その中で多くの“気づき”を得る機会をいただいています。女性部会には、さまざまな取り組みに挑戦出来る大きな可能性があると感じています。個々での活動や学びを社会での仕事や自分自身の成長にも活かしていきたいと思っています。これからもより多くの方に女性部会の活動を知っていただけるよう、楽しみながら取り組んでいきたいと思っています。

【日本酒大好き】

部歴 1 年

このたび青年部に入会し、新たな交流や活動の機会をいただけたことを嬉しく思っています。業界の魅力をより多くの方に知っていただき、未来を担う新しい人材がこの業界を目指すきっかけづくりに、少しでも貢献できればと思っています。これまでの経験を活かしながら、新たな視点も積極的に取り入れ青年部の皆様と共に業界を盛り上げていけたらと思います。

【A】

部歴 1 年

私が初めて関舞協青年部のイベントに参加したのは、令和7年の海釣り公園のイベントでした。凄く楽しく、いろんな方との出会いや仕事以外の一面もあり、良い経験をした記憶があります。この度青年部に加入させて頂いて、これからの業界の未来を担う一員として、先輩方の数々の経験や知識を胸に、一つ一つの事に真摯に向き合い、自分の力を高めて行ければと思います。

【K】

部歴 10 年

2016年の入会以来、青年部での活動は私にたくさんの学びをくれ、視野をぐっと広げてくれました。温かい仲間との存在に心から感謝しています。私が担当してきた「未来応援プロジェクト」も今回で10回目を迎え、青年部の歩みと共に重ねてきた歴史に深い感慨を抱いています。この10周年を機に、これからも皆さまと切磋琢磨しながら、次代を担う若者たちの未来に向けて、私自身も楽しく挑戦を続けていきたいです。

【S】

部歴 11 年

手探りの中で始まった青年部会も、振り返れば数多くの事業や活動に挑戦してきました。今までの歩みは、部員一人ひとりが青年部を大切に思い、力を合わせて築いてきたかけがえない礎だと思っています。次の世代へ引き継がなければという思いがある一方で、まだやり切れていないことも多くあります。これからも業界の底上げと明るい未来へつながる活動を、仲間とともに学び、挑戦し続けていきたいと思っています。

【木陰探し人】

部歴 4 年

気がつけば関舞協青年部員となり4度目の夏が終ろうとしています。当時はコロナ禍で萎縮していた現場の復調に期待していた記憶があります。今は人手不足で現場に追われて、お酒が飲めそうな時しか現地参加ができておりませんが、諸先輩方がご卒業されてしまいますので、青年部の名に似つかわしくないおじさんの一人として、部員の皆様の横顔を排しながら、青年部活動をゆるゆると盛り上げてゆきたいと思います。

【近所の山にもクマがきた】

部歴 1 年

今回マサユメ原稿を書くにあたり、青年部の事をもっと深く知ろうと思い青年部発足年の2015年生まれの仕事運を占いで調べてみると、「協調性と芸術センスに優れ、コツコツと長期的に評価を高めていくタイプ」と書いてありました。まさに青年部！といった結果に心が熱くなり、青年部の一員としてさまざまな経験や体験を通し人間としても成長し、業界に貢献したいという思いがいつそう強くなりました。

【刺身】

部歴 11 年

関舞協青年部員となり、最初の部会に出席した時はこれといった議題もなく真白なスケッチブックに好きな絵を描いて良いという環境でした、当時はリモートも無く事務局に全員参加して互いに好きなことを言いながら、今ある活動のペースができました。新しく参加されるメンバーには引き継ぐ事も大切ですが、何か青年部でやりたい事を自由に描いて欲しいと思っています。

【加藤吉平商店】

あなたも青年部に入りませんか？

青年部会には現在 16 社 21 名が所属しています。

- ① 他業種見学（講習）
- ② 未来応援プロジェクト
- ③ 社会奉仕活動（清掃活動など）
- ④ 関舞協 day
- ⑤ 女性部会



◆今後の予定◆

2026 年 10 月 他業種見学

音響機器メーカー「TOA 株式会社」

これらの5つの計画を軸として月に1度の部会で「関舞協青年部だからできること」を各社意見交換をしながら計画を進めています。仕事につながる出会いもあります。20代～40代の方で青年部に興味のある方、一緒に関舞協を盛り上げましょう。

2026 年 12 月 未来応援プロジェクト

OSM 大阪スクールオブミュージック専門学校

関西舞台テレビテクノアート協同組合

第33期 通常総会報告

- | | |
|----------------------|---------------------------------------|
| 1. 総会の種類 | 第33期通常総会 |
| 2. 開催通知年月日
及びその方法 | 令和8年7月1日(水) 文書(議案書)を各組合員に送付し
通知した。 |
| 3. 開催年月日 | 令和8年7月15日(水) |
| 4. 開催場所 | ホテル日航大阪「白鳥の間」 |
| 5. 組合員数 | 51名 |
| 6. 出席者数 | 48名(内委任状による代理出席23名) |
| 7. 議長及び副議長 | 前田 征道 堀江 大輔 |
| 8. 書 記 | 前原和比古 山本 龍生 |
| 9. 議事録署名人 | 岡本 義秀 岡田 有生 |
| 10. 議事経過の要領 | |
| 第1号議案 | 第33期(令和7年度)事業報告 |
| 第2号議案 | 第33期(令和7年度)収支決算報告 |
| 第3号議案 | 第33期(令和7年度)決算監査報告 |
| 第4号議案 | 第34期(令和8年度)事業計画(案) |
| 第5号議案 | 第34期(令和8年度)収支予算(案) |

第34期（令和8年度）事業計画（案）

1. 総務委員会

第34期の総務委員会は従来までの事業について更なる充実を図り、組合員各位にメリットを感じていただける事業を進めてまいります。また理事会から新たな事案が出される際についても柔軟に対応しますので、引き続き宜しくお願い致します。

- (1) 第33回通常総会（令和8年7月15日水曜日）
- (2) 第31回関西テクノアンドアート2027新年賀詞交歓会（令和9年2月3日水曜日）
- (3) 会報発行（年2回 9月・2月）
- (4) 理事会だより（月1回発行、全12回）
- (5) ホームページ、Facebook、メールマガジンを活用した情報発信（随時）
- (6) 青年部会
 - ① 関舞協DAY
厚生委員会と事業連携し、柔軟な発想でレクリエーションを企画実施する。
 - ② 未来応援プロジェクト
我々の業界と関舞協の活動を次世代に周知するため、学校法人や学生に向けた「未来応援プロジェクト」を実施する。
 - ③ 他業種見学会
他業種見学・講習他業種・企業で開催されている工場見学会・会社見学会に参加し知見を広め、また他業種から講師を招き社会貢献や仕事に対するポリシー・技術に見識を深め、我が業界の参考とする。
 - ④ 女性部会
業界のより良い労働環境を実現するための意見交換会や活動を実施する。
- (7) ホール施設の臨時要員人件費調査（令和9年度）
昨今の国内賃金高騰が業界に及ぼす影響を把握するため、関西地域のホール施設が利用者に提示している臨時要員人件費について組合員の情報を得て調査を行う。
- (8) 大阪府中小企業団体中央会主催セミナーなどの広報補助
- (9) 文化団体及び関連団体との連携
- (10) 関舞協広報ツールの作成
新規加入組合員獲得の補助ツールとしてリーフレットやホームページの拡充を行う。

2. 事業委員会

第34期事業委員会では、第33期の取り組みを踏まえ、VITAL ACADEMYの更なる充実および共同購買事業の強化を主軸として事業を展開し、今後は既存事業の質の向上に注力するとともに、新たな事業機会の検討も行い、会員企業および業界全体の更なる発展に資する取り組みを推進してまいります。

1. 共同購買事業

引き続きフルハーネス・ヘルメット・安全靴等の販売を行い、会員企業の安全対策およびコスト面の支援に寄与するとともに、需要に応じた商品ラインナップや販売方法の見直しを検討し、更なる利用促進を図ります。

2. 共同受注事業

講師派遣事業

第34期は実施しない予定です。

3. VITAL ACADEMY 2026

- ・事務局内で対面講義+Zoomシステムにて対応
- ・2026年度 VITAL ACADEMYは2026年4月～2026年7月
- ・基本毎週火曜日及び木曜日の16時～17時30分を1コマとして、4月8コマ、5月7コマ、6月9コマ、7月9コマの計33コマ

以上を活動の計画とします。

3. 技術・安全衛生委員会

第34期の技術安全衛生委員会の活動としては、全国の専門学校に向けてのフルハーネス講習、足場講習をはじめ会員各社に所属する社員の皆さん方に対しても安全に事業活動していただくために情報を提供していけるよう各種特別教育などを実施してまいります。また、今年度については熱中症対策、電気用品安全法に関するセミナーなども積極的に実施できればと考えております。

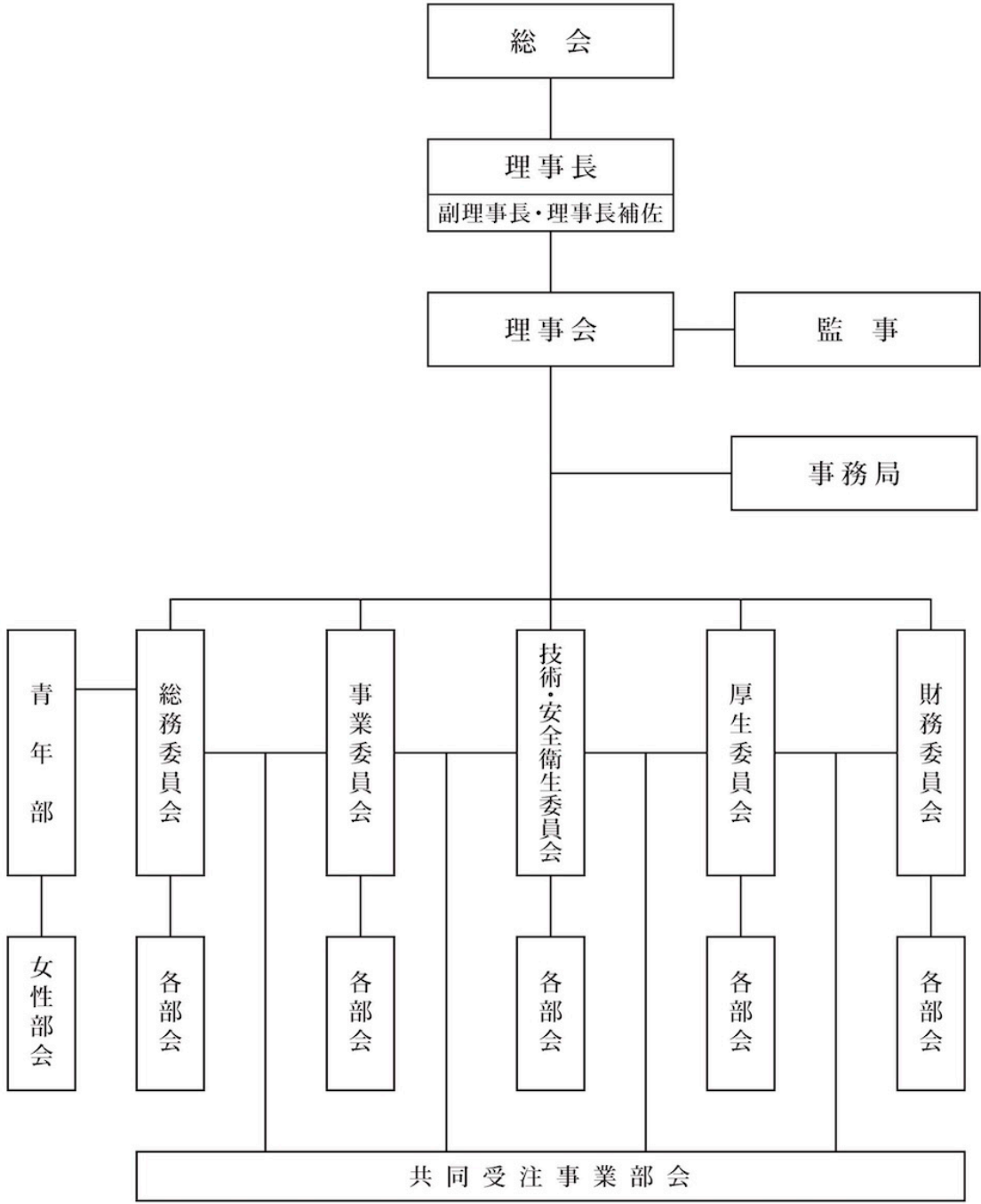
4. 厚生委員会

第34期厚生委員会の活動方針として、組合員・賛助会員・特別会員の皆様や従業員の方々が、より多く参加して頂けるような内容の事業を計画したいと思います。
会員の皆様のご意見とご協力を頂きながら、ひとつひとつの行事を充実させていきたいと考えます。

【事業計画案】

予定年月	内 容
2026年 7月15日	第34期 通常総会懇親会
2026年 9月	納涼ビアパーティ
2026年 11月	第44回 関舞協理事長杯ゴルフコンペ
2026年 12月	大忘年会
2027年 2月	新年賀詞交歓会
2027年 5月	第45回 関舞協理事長杯ゴルフコンペ

第34期 組 織 図



第34期 役員・委員会名簿

役員名簿

理事長	前田 征道	(株) ハートス	
副理事長	堀江 大輔	(株) 甲子社エイ・ブイ・シー	
副理事長	長尾 毅敏	(株) 東京舞台照明大阪	
副理事長	山下 賢	日本ステージ (株)	
理事	奥田 豊一	(株) アーチェリープロダクション	(競 泰士 代行)
理事	山本 龍生	(株) 大阪音研	(井狩 進 代行)
理事	黒木 郁夫	(株) 大阪共立	(松田 茂 代行)
理事	岡本 義秀	関西舞台 (株)	(山添 寿人 代行)
理事	前原 和比古	(株) 京都舞台美術製作所	
理事	松本 直樹	(株) グリーン・アート	
理事	永井 信也	(株) 劇団往来	
理事	筒井 勇雄	神戸国際ステージサービス (株)	(藤本 純 代行)
理事	堀ノ江 良	(株) シービー	
理事	堤 裕成	(株) シーマ	(手島 忠彦 代行)
理事	浜田 晋	(株) つむら工芸	(浜田 壮 代行)
理事	山岡 雅佳	(有) 南海ステージ	(山岡 大輝 代行)
理事	藤井 修三	(株) 日本エム・エス・アイ	(曾我 征彦 代行)
理事	吉松 聡	ヒビノ (株)	(細谷 隆英 代行)
理事	岡田 有生	(株) ビーエーシーウエスト	
理事	藤田 智久	(株) 毎日舞台	
理事	横見瀬 龍介	(株) ライティングスタッフプロモーション	
監事	楠田 治朗	(株) アイ・エス・エス	
監事	若松 吉己	セカンドステージ (株)	

委員会名簿

総務委員会 (17社 20名)

【委員長】 川村修吾 (株)ピーエーシーウエスト 【副委員長】 佐伯佳美 (株)大阪共立
 【副委員長】 能見良子 (株)東京舞台照明大阪 【副委員長】 東島忠典 西尾レントオール(株)
 【副委員長】 山下賢 日本ステージ(株) 【副委員長】 豊田毅 日本ステージ(株)
 【副委員長】 矢野竜一 (株)ハートス 【副委員長】 藤田智久 (株)毎日舞台
 藤森秀彦 (有)ウォーターマインド 松田茂 (株)大阪共立 室山雅人 大阪舞台(株)
 堀江大輔 (株)甲子社エイ・ブイ・シー 前原和比古 (株)京都舞台美術製作所 松本直樹 (株)グリーン・アート
 高津博行 (株)高津商会 佐保崇 (株)ジョイサウンドプロモーション 若松吉己 セカンドステージ(株)
 長尾毅敏 (株)東京舞台照明大阪 山岡大輝 (有)南海ステージ 曾我征彦 (株)日本エム・エス・アイ

青年部 (16社 21名)

【部長】 豊田毅 日本ステージ(株) 【副部長】 山添寿人 関西舞台(株)
 【書記】 佐伯佳美 (株)大阪共立 【書記】 竹中啓揚 神戸国際ステージサービス(株)
 【会計】 土野修司 (株)インシュアランスサービス
 佐々木健治 アンビエンス(株) 服部寛樹 (有)ウィル 岡本亘治郎 関西舞台(株)
 井門康正 関西舞台(株) 吉田愛理 (株)東京舞台照明大阪 高橋公平 (有)南海ステージ
 佐久知道治 日本ステージ(株) 分野麻樹 (株)ハートス 狼耕太 (株)ピーピングプラス
 松岡優実 ヒビノ(株) 藤崎道敬 (株)毎日舞台 東良太 (株)ユニティー
 梅田堅太 (株)ユニティー 神原秀 (株)ユニティー 寺井俊允 (株)ライズピーピング
 塩川純平 (株)ワントゥワン

事業委員会 (23社 24名)

【委員長】 浜田壮 (株)つむら工芸 【副委員長】 競泰士 (株)アーチェリープロダクション
 【副委員長】 山本龍生 (株)大阪音研 【副委員長】 巽敬治郎 (株)大阪共立
 【副委員長】 手島忠彦 (株)シーマ
 古川幸子 (株)アステム 川崎太郎 関西ディレクト(株) 山添寿人 関西舞台(株)
 岡田正夫 (株)ギミック 永井信也 (株)劇団往来 堀江大輔 (株)甲子社エイ・ブイ・シー
 花森功 神戸国際ステージサービス(株) 藤本純 神戸国際ステージサービス(株) 若松吉己 セカンドステージ(株)
 長尾毅敏 (株)東京舞台照明大阪 山岡大輝 (有)南海ステージ 豊田毅 日本ステージ(株)
 村尾雅紀 (株)ハートス 岡田有生 (株)ピーエーシーウエスト 藤原弘行 (株)ひょうごT2
 横見瀬龍介 (株)ライティングスタッフプロモーション 中西利也 (株)ラヴス 小寺俊秀 (有)レッドホット
 神原秀 (株)ユニティー

技術・安全衛生委員会 (19社 20名)

【委員長】 長尾毅敏 (株)東京舞台照明大阪 【副委員長】 渡部修兵 (株)大阪シミズ
 【副委員長】 手島忠彦 (株)シーマ 【副委員長】 門坂裕行 (株)東京舞台照明大阪
 【副委員長】 曾我征彦 (株)日本エム・エス・アイ 【副委員長】 井上啓輔 日本ステージ(株)
 【副委員長】 細谷隆英 ヒビノ(株)
 競泰士 (株)アーチェリープロダクション 松岡未明 (株)アートプレーンカンパニー 松山弘太郎 (株)エスエムエス
 松田茂 (株)大阪共立 花森功 神戸国際ステージサービス(株) 岡田正夫 (株)ギミック
 永井信也 (株)劇団往来 東野幸嗣 (株)デンコー 明山尚揮 (株)ハートス
 橋爪英二 (株)橋爪 西泰幸 (有)プラム 澤田浩介 (株)恵装飾
 神原秀 (株)ユニティー

厚生委員会 (16社 16名)

【委員長】 堀ノ江良 (株)シーピー 【副委員長】 木村とも子 エントロス(株)
 【副委員長】 山添寿人 関西舞台(株) 【副委員長】 浜田壮 (株)つむら工芸
 【副委員長】 藤田智久 (株)毎日舞台
 大野治 (有)アート・オー 大江啓介 アンビエンス(株) 阿部敏光 (株)キヌガワ
 永井信也 (株)劇団往来 小西一弘 (有)宏陽舞台 山形浩介 (株)宝塚舞台
 木村容紹 (株)ツムラエンタープライズ 宮脇正英 (有)トップ・プロデュース 米澤正純 ナウ・オオサカ(株)
 曾我征彦 (株)日本エム・エス・アイ 小寺俊秀 (有)レッドホット

財務委員会 (3社 3名)

【委員長】 藤田智久 (株)毎日舞台 【副委員長】 長尾毅敏 (株)東京舞台照明大阪
 【副委員長】 川村修吾 (株)ピーエーシーウエスト

事務局 杉本圭子

組合員 51社 (令和8年7月15日現在)

(順不同)

賛助会員紹介



エンタメが好きなだけ

学校法人イーエスピー学園
専門 ESPエンタテインメント大阪 ☎ **0120-37-8607**
〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎3-21-7 <https://www.esp.ac.jp/osaka/>

OSAKA
ESP
Entertainment

- 音楽アーティスト科
- 声優芸能科
- 音楽芸能スタッフ科
- 夜間部



■ミュージシャン ■ヴォーカル ■ネットミュージシャン
 ■ミュージシャン&スタッフ ■作詞・作曲・編曲 ■音楽クリエイター
 ■DJ ■ダンス ■声優 ■俳優 ■タレント
 ■音響・放送スタッフ ■照明スタッフ ■コンサート・イベントスタッフ
 ■アーティスト・タレントスタッフ ■ローディー

テレビタイトル・各種ロゴ・CG・イラスト等 制作



OPEN DEAL
HOLDINGS

〒530-0041 大阪市北区天神橋 3-6-26 扇町パークビル 6F
 TEL:06-6314-6622 FAX:06-6136-1519 info@title-8.com

舞台・イベント・展示会用

塗料・接着剤・テープ類の事なら

当社にご相談下さい！！



〒530-0041

大阪市北区天神橋 3 丁目 7-7

☎06-6358-2578 / FAX : 06-6358-3155

HP:<http://www.tamaya-paint.co.jp>

Mail : info@tamaya-paint.co.jp

賛助会員紹介



- 演出照明設備の保守点検・メンテナンス
- 各種照明機材の販売・修理

株式会社テクニクス

[Head Office] 〒552-0007 大阪市港区弁天 4-10-3

[Sales Office] 〒552-0007 大阪市港区弁天 5-10-24

Tel. 06-6537-9030 Fax. 06-6537-9488

ジョーゼット幕

地ガスリ・ドロップ・舞台装飾一式

(有)土居商店

〒577-0807 東大阪市菱屋西1-8-22 TEL.(06)6724-0487 FAX.(06)6722-1930

TOSHIBA

FORTEXシリーズ
フルカラー
LEDスポットライト
8型平凸

AL-LED-ASH8-SR2

1kWハロゲン相当 (3000K温色時)

劇場フロントサイド／シーリング向けナロータイプ



東芝ライテック株式会社 <https://www.tlt.co.jp/>

関西営業所／〒530-0017 大阪府大阪市北区角田町8-1 大阪梅田ツインタワーズ・ノース
TEL.050-3147-0843



残暑お見舞い申し上げます

令和 8 年 夏



株式会社 アーチェリープロダクション 取 締 役 表 奥 田 豊 一	株式会社 大阪共立 代 表 取 締 役 長 黒 木 郁 夫	株式会社 グリーン・アート 取 締 役 表 松 本 直 樹	株式会社 シーピー 取 締 役 表 堀ノ江 良	ナウ・オオサカ株式会社 取 締 役 表 米 澤 正 純
株式会社 アイ・エス・エス 取 締 役 表 楠 田 治 朗	株式会社 大阪シミズ 取 締 役 表 清 水 太 郎	株式会社 劇団往来 取 締 役 表 北 川 福 太 郎	株式会社 シーマ 取 締 役 表 堤 裕 成	有限会社 南海ステージ 取 締 役 表 山 岡 雅 佳
アンビエンス株式会社 取 締 役 表 大 江 啓 介	関西舞台株式会社 取 締 役 表 岡 本 義 秀	株式会社 甲子社エィ・ブィ・シー 取 締 役 表 堀 江 大 輔	株式会社 つむら工芸 取 締 役 表 浜 田 晋	株式会社 日本エム・エス・アイ 代 表 取 締 役 長 藤 井 修 三
株式会社 大阪音研 取 締 役 表 山 本 龍 生	株式会社 京都舞台美術製作所 代 表 取 締 役 長 前 原 和 比 古	神戸国際ステージサービス株式会社 代 表 取 締 役 長 筒 井 勇 雄	株式会社 東京舞台照明大阪 取 締 役 表 長 尾 毅 敏	日本ステージ株式会社 代 表 取 締 役 長 山 下 雅 也

順不同



残暑お見舞い申し上げます

令和 8 年 夏



株式会社 ハートス 代 表 取締役 前田 征道	株式会社 毎日舞台 代 表 取締役 藤田 智久	株式会社 大阪城ホール 代 表 取締役 藤巻 幸嗣	ジャトー株式会社 代 表 取締役 小野 謙治	株式会社 松村電機製作所 関西支店 支 店 長 富山 博司
株式会社 ピーエーシーウエスト 代 表 取締役 岡田 有生	株式会社 ライティングスタッフ プロモーション 代 表 取締役 横見瀬 龍介	ACME・JAPAN株式会社 代 表 取締役 吉村 尚久	バナニックEWEエンジニアリング株式会社 近畿支店 支 店 長 戸田 庄一	森平舞台機構株式会社 代 表 取締役 森 健輔
ヒビノ株式会社 代 表 取締役 吉松 聡	有限会社 レッドホット 代 表 取締役 小寺 俊秀	弘豊運輸有限会社 代 表 取締役 下谷 巧治	ビーイングホールディングス株式会社 代 表 取締役 三由 忠志	株式会社 ワントウワン 代 表 取締役 宮武 宏治
有限会社 プラム 代 表 取締役 田原 正夫	株式会社 朝日ビルディング フェスティバルホール 支 配 人 磯部 吉孝	三晃工業株式会社 代 表 取締役 山梶 章	株式会社 福建社 代 表 取締役 小口 太郎	

順不同

事務局だより

1. 会社名変更

株式会社 MBS (旧：株式会社 毎日放送)

住所・電話番号・FAX番号に変更はありません

2. 新規特別会員

株式会社 テレビ大阪エクスプロ

代表 柏原 登 担当 近藤 修一

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-1-7

TEL 06-6944-9914 FAX 06-6944-9912

業種：イベント・展示会の主催、運営

3. 新規賛助会員

学校法人 大阪音楽大学

代表 北野 徹 担当 津田 一平

〒561-8555 大阪府豊中市庄内幸町1-1-8

TEL 06-6334-2131 FAX 06-6336-0479

業種：学校教育

第34期 役員



編集後記

「物価高!!」

- ・遠足のおやつと言えば「100 円まで」。40 年前からどれくらい上がったと思いますか？
今は「150 円（税込み）」。物価高でも変化なし。もう少し上げてあげてもいいのでは??
(駄菓子価格は献身的すぎる)
- ・私の身の回りで物価高って何だろう？と考えて見ました。一番リアルに感じるのはガソリンです。
現在 150 円から 160 円。中東情勢が落ち着いたらいくらぐらいになるのかな？以前 100 円未満の時代が懐かしいです。
(老眼ドライバー)
- ・総務省統計局の HP では消費者物価指数の様々なデータが公開されています。
調査サンプル品目ごとに昨今の物価高の詳細な状況が見取れますので、興味のある方は是非ご覧ください。
(今年は夏バテ気味)
- ・40 年以上定期的に食べ続けている某おやつ。値段を気にせず買っていましたが、ふと見た時に驚愕。
値段が感覚的に倍になっていました…。値段は変わらないものの量が減少するステルス値上げよりは良いのですが…
(それにつけてもおやつは●●●)
- ・先の選挙でも各党の公約で物価高対策がうたわれていましたが、実感としてあまり感じないのが本音です。
現場に行く時には、お弁当を買うことが多いのですが、ミンチカツ→コロケ、から揚げ→ちくわ天などに替わってきています。“残念”
(かびすきー)
- ・スーパーで買い物してもランチに行っても本当に高くなりました。
一番驚いたのはコンビニのおにぎりです。以前は 120 円くらいで買っていたのに、今では 200 円を超えるものも珍しくありません。気軽に買えなくなったので、最近はなるべく家で作って持っていくようにしています。
(木陰探し人)
- ・物価高あれもこれも値上げに音上て乙→甲 (伊七郎商店)
- ・昨今、物価高が続く中。
それでも業界の価値は下げない。
業界の未来を守るためにも働く人たちの価値を高めるべく日々邁進中!! (それでも仕込みは続く)

＊ 会報委員 堀江大輔・能見良子・藤崎道敬・前田征道
山岡大輝・佐伯佳美・川村修吾・花森 功

＊ 発行 関西舞台テレビテクノアンドアート協同組合
事務局 E メール：jimu@kanbukyo.jp

関西舞台テレビテクノアート協同組合

〒531-0072 大阪市北区豊崎3丁目4番14号 ショーレイビル406号

TEL06(6292)8867 FAX06(6292)8868

<https://www.kanbukyo.jp/>

